

ニュース

第184号

発行日 平成28年4月28日
 発行日 社会福祉法人 みのり会 中台育心園 園長/千葉桂資
 〒311-2213 茨城県鹿嶋市大字中431-20
 電話 0299 (69) 2222
 FAX 0299 (69) 2237
 ホームページ <http://nakadaiikushinen.jp/>

今月の生活目標

【単元】

- 火災予防習慣
- 一年間の反省



【目標】

- 避難訓練に参加し、敏速に行動できるようにしましょう。
- 1年間を振り返り、自分の役割の仕事が遂行できたかどうかを反省し新しい年度の心構えを持ちましょう。

「防災への取り組み」

生活支援員 井関 秀一

先日、熊本地震で被災された方々には心よりのお見舞いを申し上げます。遠く離れていますが、何か少しでも私に出来る事がないかと思索する日々です。今回の地震だけでなく、昨今は異常気象の影響が各地で竜巻、集中豪雨、雷や大雪など不安なニュースが相次いでいます。又、今回の熊本地震から、連日、ニュースなどで今の日本はとも不安定な地盤の上に成り立っているとの報道を受け、日頃からの災害への備えがいかに必要なものかと痛感しています。自然の驚異は未然に防げるものばかりではないのです。有事の際には慌てる事なく対処できるように日頃から準備を怠らず、避難における適した手順や方法を知り、自分自身を守る意識を常に持つことが重要です。

私は当園において防火管理係を担当し、消防計画や、訓練の立案をしています。定期的に夜間想定や地震想定、避難訓練、通報システムを使用した通報訓練等を行い、利用者、職員全員が状況に応じた避難の手順、方法を確認し訓練の場身に付けていけるように努めています。しかし、大きな災害が起こった場合

に全職員が適した手順、方法をもって利用者の皆さん全員を安全に避難させることができるのか、訓練は万全なのか、不安に思うこともあります。訓練で疑似的に体験しているとはいえ、現実では複数の災害が重複して起こる可能性があるからです。例えば、地震からの火災や、集中豪雨からの河川の氾濫及び土砂崩れ。様々な災害が予想される今日の日本では、その災害の種類によってとらなくてはいけない行動があり、避難方法、避難手順が複雑になっているのです。様々なシチュエーションや施設で起きうる災害を想定し、いざという時に取るべき行動の理解を職員間で徹底しなくてはなりません。

先日、発生から五年を迎えた東日本大震災を過去のものとして、有事の際には全職員が冷静に対処できるように、これからも訓練を積み重ねていきます。

熊本の一日も早い復興をお祈り申し上げます。



おいしいおやつ、できるかな？

「余暇支援について」

生活支援員 林 遥香

日々の生活の中で、『時間』はとても大切です。私自身もなかなか自分の為の時間を取るのが難しいと感じる事が少なくありません。利用者の皆さんも、日中活動や掃除、洗濯等やる事がいっぱいあります。生活とはそういうもので、仕方のない事です。毎日同じ事の繰り返しでは人生の楽しさは半減してしまいます。

そこで大切なのが余暇です。『余暇』と、辞書で調べると、「仕事から解放されて自由に使える時間」とあります。利用者の皆さんも、それぞれ色々な余暇の過ごし方をされています。テレビを観たり、音楽を聴いたり、塗り絵をしたり、仲間とおしゃべりをしたり。

私たち職員も余暇支援に力を入れており、昨年度も様々な外出行事を計画してきました。カラオケ、映画鑑賞、水族館、ドイツニーランドなど、どれも参加された利用者の皆さんから「楽しかった」と感想をいただいています。

私は去年度、余暇支援のお楽しみ外食と梵天軽食計画の係を担当しました。梵天軽食ではパン工房梵天へ出かけ、パンと飲み物でおやつをいただきます。月1〜2回で実施して

医務室より

「元気いっぱい体を動かそう！」 看護師 小沼 純子

毎日の生活の中で適度に運動をする事は、健康の為にとても大切です。中でも午前中に体を動かすと、眠っていた体を起こして血行を良くし、体温上昇の効果があります。朝目覚めたら、体操やストレッチを行うのも良い方法です。

運動は、筋肉や骨の形成を助けたり、病気から身を守る免疫力を高めたり、血液を全身に送る力も高める事ができます。

毎日体を動かす習慣をつくって健康に過ごしましょう。

平均年齢(通所含む)

男性 (26名)
44.4歳 [2.0↑]
女性 (30名)
51.5歳 [1.0↑]
合計 (56名)
47.9歳 [1.4↑]

※ [] 内、前年度比

年齢分布

年代	男性	女性	全体
80代	0名	1名	1.8%
70代	2名	3名	8.9%
60代	1名	4名	8.9%
50代	6名	7名	23.2%
40代	8名	7名	26.8%
30代	3名	6名	16.1%
20代	6名	2名	14.3%

(平成 28年 3月 31日現在)

いますが、皆さん梵天のパンは大好きでいつも楽しみにしてくれています。又、パン作業班の皆さんの、いつもとは違った顔も見られるので、そういう面でも興味深いようです。お楽しみ外食は、レストランやカフェ等のちよっとおしゃれなお店を選んでいきます。特に高齢の利用者さんにはとても好評で、見た目の華やかなごちそうに目を輝かせて、お腹

も心も満たされるようです。今度は何を食べようかな、とわくわくしている顔を見ると、私も嬉しくなってしまう。余暇は生活の中では限られた時間ですが、そのちよっとしたひとときが利用者の皆さんにとつての気分転換や癒しの時間になれるよう、今後様々な企画に取り組んでいきたいと思っています。

家族ふれあい会



がんばれ!
がんばれ!

うんこしよ
どっこいしよ



ふれあい班
ワンサース☆



新年会

今年の顔です



チャレンジ
二人羽織!!



グループだよ

★ひまわりグループ

『優しい力持ち』

最近、倉嶋さんがとても輝いています。もちろんひまわりグループはみんなステキなメンバーなのですが、今回は倉嶋さんのイケメンっぷりを紹介させていただきます。

食事の時。食事を終え下膳すると、倉嶋さんは厨房に向かってピシッと『気を付け』をし、大きな声で『気を付け！礼！』ごちそうさまでした！。一礼し、それから厨房職員のスリッパをきちんと揃えてグループに帰っていくのです。

就寝前。入浴のない日は下着交換をする日課になっています。倉嶋さんは、みんなの脱いだ下着の入った重いカゴを洗濯室まで運ぶのを、自分から手伝いに来てくれます。そして、帰りがてら各居室前の皆のスリッパと、トイレのスリッパをきちんと揃えてくれるのです。

挨拶はもちろん、履物をきれいに揃えるきめ細やかな心遣いを見ると、かつこいいなあと思います。これからもどんどん男に磨きをかけて、がんばってくださいね！頼りにしてますよ♪
〈千代田〉



力作ぞろいの「鬼さん」たちが来ました。(節分①)

★すみれグループ

『期待の星』

毎日明るい笑顔でみんなに声をかけてくれる久保田さん。最近、とても意欲的にグループの仕事をしてきています。

「そろそろ時間でーす」と、久保田さんが声をかけると、グループの皆さんそれぞれの居室へ行って布団を敷き始めます。久保田さんは自分の分が終わると、進んで同室の仲間のお手伝いをしてくれます。「シート伸ばしてね」「毛布が先だよ」「明日の洋服は・・・」と、久保田さんの声は優しく丁寧です。

今までは控え目でなかなか自分を出せなかった久保田さんですが、今年心機一転！年の初めに『できる女になる！』と目標を掲げていまし

た。そして、日々目標成就の為にがんばっています。まさに有言実行！これからの久保田さんに期待しています！
〈海老澤〉

★あざみグループ

『あざみの洗濯方程式』

あざみグループでは、坂本さんの「皆で一緒にやるよ」という一言から洗濯が始まります。その声に皆が洗面所に集まってきました。役割分担はきっちり決まっています。坂本さん、大野さんがハンガーに衣類をかける、他のメンバーが干した衣類を運んでくれます。竹添さん、湖林さん、石田さんは素早く、洗濯室とグループを何往復もしています。柳堀さん、島村さん、平間さんはマイペースですが、一度にたくさん洗濯物を運んでいます。

グループの仲間が丸となって、毎朝、そして入浴後の洗濯を行っています。それぞれのよさを生かしたチームワークは、足し算ではなく掛け算なんだなあ、と、感じています。そして、私もその掛け算の項の一つになれていると信じ、皆と一緒に日々頑張っています。
〈神崎〉

★なでしこグループ

『よろしくお願いします』

今年1月から山中圭子さんがすみれグループからなでしこグループに

引越してきました。

長年同じ屋根の下で生活しているものの、グループが変わると色々勝手が違うようです。引越した日の午前中は、なんとなく違和感があるのか表情が硬かった山中さんでしたが、グループの仲間も歓迎してくれ、半日も経つと和気あいあいです。すっかりグループに溶け込んでいました。

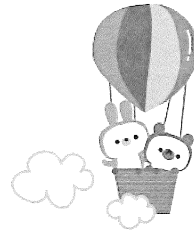
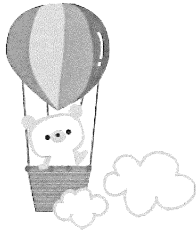
新しい年と共に新生なでしこグループもスタートです。これから、たくさんの思い出と一緒に作っていきましょう！そして、山中さんの持ち前の明るさと積極さで、グループに新風を巻き起こしてくださいね。
〈祐尾〉



「鬼は外！福は内！」鬼さんは帰って行きました。(節分②)

☆☆平成28年度 担当職員☆☆

のぞみホーム		あゆみホーム		グループホーム	
ひまわり	千代田 井関 近藤 (方波見)	あざみ	高野 豊田(博) 神崎	千葉	多田 根岡 中片
すみれ	老澤 菅谷 岡田 長横	なでしこ	祐尾 林 榊原	梵天	多田(浩) 葉(知) 千葉入江 中山 水掛



本年度のホーム担当職員です。笑顔でいっぱいの一周年にできるよつがんばつていきます。よろしくお願ひします。

跡 跡 跡

〔1月・2月・3月〕

〔寄付〕

- 池田洋様
- 平野妙子様
- 柳堀實様
- 池田初江様
- 鹿嶋市社会福祉協議会様
- 宗教法人鹿島神宮様
- 〔来園者〕
- ベルの会様(洗濯ボランティア・挨拶)
- アットホームアンサンブルウイズ様(演奏ボランティア)
- 羽生明義様(絵画指導)
- 横田裕樹様(会計監査)
- 永光パートナーズ渡辺様(会計指導)
- 鹿嶋市役所大槻様、遠峰様(法人検査)
- 日立総合防災様(消防設備現地調査)
- 福祉相談センター 高松様(療育手帳判定)
- 東久留米市役所 清水様(認定調査)
- 行方市役所 久米様(認定調査)
- 水戸市役所 鶴田様(認定調査)
- 北茨城市役所 大平様(認定調査)
- 日立市役所 神長様(認定調査)
- 野原一男様(面会)
- 池田えみ子様、初江様(契約)
- 篠田久代様(契約)
- ユーアイ相談支援事業所 勝田様、平塚様(見学)
- 藤沼光司様、貢様、鹿嶋市福祉課 山道様(見学)
- 諸田尚彦様、岩下真規様、篠田信子様、諸田幸夫様、なみ子様(慰問)
- 伊藤様(模擬演奏撮影)
- 新日鐵住金 尾崎様(打ち合わせ)

〔日中一時支援〕

本谷竜久さん(放課後支援)

飯野泉さん

〔産休・育休職員〕

宮崎江美支援員

豊田美聡支援員

〔育休後復職職員〕

江波戸佳奈子事務員

〔退職職員〕

藤城晴美支援員

木之内真由美支援員

海老原雪乃調理員

菅谷和子調理員

平成28年3月31日付け

〔1月・2月・3月誕生者〕

倉嶋素明さん(1月11日)

村田まさ子さん(1月15日)

池田勝弘さん(1月20日)

福栄都さん(1月21日)

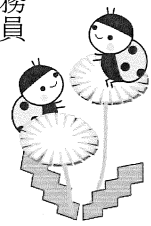
岡田千枝子さん(1月25日)

永長未帆さん(1月29日)

鈴木理紗さん(2月8日)



すてきなテノールの歌声にうっとりです。ありがとうございました。(歌唱訪問)



編集後記

最近、甘酒がマイブームです。実は私、見た目からは想像つかないと言われますが、かなりの下戸です。アルコール0.1%未満でも一口で気分が悪くなって動けなくなるレベルの高性能なアルコールチューッカー機能を備えております。

そんな私、甘酒だってお酒の一種ですし、アルコールが入ってるものには気を許してはいけません！と、今まで避けて通ってきました。でも実は興味がないわけではないのです。おいしく飲めればいいのになあ、と、憧れはあるのです。そして先日、ついにノンアルコールの甘酒を見つけました！試しに買ってみると、これが、美味しいじゃないですか！普通にお湯で割るだけでは飽き足らず、牛乳で割ったり、シロウガを入れたり、色々試してみます。どれもおいしいです♪甘酒、サイコーです♪

(チヨダ)

